

第49回在宅肢体不自由児山の療育キャンプ等実施要綱

1 目的

県内の肢体不自由児及び進行性筋萎縮症児の福祉向上を図るため、自然環境の中でのキャンプ生活を通じ、楽しい集団生活の喜びと自己の能力を発揮しながら心身の療育効果を上げ、将来、社会に参加して自立の道をひらくための療育キャンプを実施する。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、4年ぶりに慎重に再開するに当たり、募集人員を減らし、日帰りデイキャンプとする。

2 主催等

主催 福岡県 福岡県肢体不自由児協会

共催 日本筋ジストロフィー協会福岡県支部

後援 福岡市 福岡県教育委員会 西日本新聞民生事業団

3 キャンプ場、期日、募集人員、集合・解散場所及び時間

キャンプ種別	進行性筋萎縮症児	肢体不自由児
キャンプ場	朝倉郡筑前町三箇山 やすらぎ荘	糟屋郡篠栗町大字金出 福岡県立社会教育総合センター
期日	7月22日(土) 0泊1日	8月22日(火) 0泊1日
募集人員	10名	15名
参加条件	県下の進行性筋萎縮症児(1歳～30歳まで)及びその保護者 専門医師の書類審査の結果適当と認める者	県下の在宅肢体不自由児で原則として小学3年生から中学3年生までの就学中の児童でおおむね身の処置及び体温調整ができる者
集合場所・時間	○集合場所は現地とする やすらぎ荘 10時集合	○集合場所は現地とする 福岡県立社会教育総合センター 10時集合
解散場所・時間	やすらぎ荘 16時解散 (現地で解散)	福岡県立社会教育総合センター 16時解散 (現地で解散)

4 費用

参加児童は無料とする。ただし、集合・解散場所までの交通費は各自負担とする。なお、進行性筋萎縮症児キャンプに参加の保護者等については実費負担とする。

5 キャンプの主な内容

- (1) 医師による診断・療育指導・助言を行う。
- (2) 各種レクリエーション・野外活動により自然に対する関心と愛情を育て、また、社会に適応させるための生活指導を行い、良い習慣をつくる。